

まほろば秦野通信

令和7年12月3日

タイトル		大規模な水害に備えて 秦野市と(株)YDKテクノロジーズが実証実験を実施	
When (いつ)		令和9年3月31日(水曜日)まで	
Where (どこで)		秦野市内の雨水マンホール2カ所	
Who (だれが)		秦野市長 高橋 昌和 株式会社YDKテクノロジーズ 環境計測事業統括 浦野 ^{うらの} 幸次 ^{こうじ} 執行役員	
What (なにを)		降雨時における雨水管内の水位を把握することで、災害対応や研究開発に生かすため、実証実験を行います。	
How (どのように)		1 2月1日に協定を締結し、次の項目について連携・協力していくことになりました。 1 YDKテクノロジーズが研究開発する雨水管内水位観測システムを秦野市が管理する雨水マンホールなどに設置 2 観測システムから得られた情報の活用、改良などに関する情報交換	
Why (なぜ)		近年、台風の大規模化や局地的な豪雨により、大規模な水害が全国各地で発生する中、リアルタイムで情報を収集、発信し、市民への注意喚起を行うシステムの構築が求められています。 そこで、秦野市総合防災情報システムを開発した(株)YDKテクノロジーズと、同システムの更なる機能拡充を目指して連携・協力し、実証実験につなげます。	
今後の取り組み		1 秦野市が管理する雨水マンホール2カ所への観測システム(水位計など)の設置、秦野市総合防災情報システムの改修など(令和8年3月まで) 2 データ観測、実用化に向けた検証など(令和8年4月以降)	
取材 対 応	撮 影	写 真 <input type="checkbox"/> 可 ・ 否	動 画 <input type="checkbox"/> 可 ・ 否
	インタビュー 対応者	よみがな もりや ひとし 氏名 守屋 仁	肩書 学年 クラス等 下水道施設課長
	制限内容や 注意事項		
	問い合わせ (当日の担当者)	下水道施設課 下水道維持担当：伊丹 智栄 電話：0463(81)4114	